

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年12月12日

計画の名称	くらしに安らぎを感じる都市の創造（第3期）														
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	長与町,時津町,波佐見町,大村市														
計画の目標	長崎県は乏しい平地に人口が集中しているため様々な都市問題が生じている。都市の中心部に様々な機能を集約するコンパクトシティの実現が求められる中、狭隘な道路による車両交通の不便さや歩行空間の危険性の増加など住環境における諸問題が喫緊の課題として存在する。 このため、必要な都市機能を確保し、地域住民が暮らしに安やぎを覚えてもらえるよう、区画整理や歩行空間の整備などの事業展開を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,197	A	2,197	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		65%	80%	95%
1	安全で快適な歩行空間の整備率を65%（R6）から95%（R10）まで上昇させる。 事業区域内における広幅員歩道の整備率（幅員2.5m以上の両側歩道が対象。国道や自動車専用道路は除く。） （整備率）＝（広幅員歩道の整備延長）／（広幅員歩道の計画延長）	65%	80%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流水水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	長与町	直接	長与町	区画	改築	高田南地区（（都）高田線ほか）	区画整理 A=49.8ha	長与町	■	■				130		-
	A01-002	街路	一般	時津町	直接	時津町	区画	改築	時津中央第2地区（（都）西時津左底線ほか）	区画整理 A=20.3ha	時津町	■	■	■			164		-
	A01-003	街路	一般	波佐見町	直接	波佐見町	区画	改築	西ノ原地区（（都）西ノ原環状線ほか）	区画整理 A=16.6ha	波佐見町	■	■	■	■	■	50		-
	A01-004	街路	一般	長与町	直接	長与町	S街路	改築	（都）西高田線	L=1.33km	長与町	■	■	■			403		-
	A01-005	街路	一般	大村市	直接	大村市	S街路	改築	（都）古賀島沖田線（沖田工区）	L=0.9km	大村市	■	■	■	■	■	1,450		-
											小計						2,197		
										合計						2,197			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	359	268			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	359	268			
前年度からの繰越額 (d)	261	263			
支払済額 (e)	357	381			
翌年度繰越額 (f)	263	128			
うち未契約繰越額(g)	255	54			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	22			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	41.12	14.31			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補償交渉に不測の日数を要したため	補償交渉に不測の日数を要したため			

事前評価チェックシート

計画の名称： ぐらしに安らぎを感じる都市の創造（第3期）

[illegible]

(参考様式第3)

社会資本総合整備計画 参考図面

